

平成30年 第14回

陸別町教育委員会会議録 (公開用)

自 平成30年11月16日

至 平成30年11月16日

陸別町教育委員会

平成30年 第14回 陸別町教育委員会会議録				
招 集 の 場 所	陸別町役場 3階 委員会室			
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開 会	平成30年11月16日 午前 9時29分	教育長	野下 純一
	閉 会	平成30年11月16日 午前10時 5分	教育長	野下 純一
委 員 の 出 席 及 び 欠 席 ○出席を示す ×欠席を示す	教 育 長	野 下 純 一	○	出席 4人 欠席 0人
	教育長職務代理者	石 橋 勉	○	
	委 員	西 岡 愛 則	○	
	委 員	小 木 育 子	○	
会議録署名委員	石 橋 勉			
説 明 の た め 会 議 に 出 席 し た 者 の 職 氏 名	次 長	有田 勝彦	主 任 主 査	北村 正利
	主 幹	瀧口 和雄		
	所 長	津幡 恵一		
職務のため会議に 出席した者の職氏名	主 任	角谷 亮輔		
会 議 に 付 し た 事 件	議案第27号－学校職員の退職に係る内申について			
	議案第28号－平成30年度教育費等補正予算案について			
会 議 の 経 過	別紙のとおり			

◎開会宣告

○野下教育長 ただいまより、平成30年第14回陸別町教育委員会会議を開会します。

◎会議録署名委員の指名

○野下教育長 本日の会議録署名委員は、石橋委員にお願いします。

◎事務報告

○野下教育長 事務報告を行います。

事務局から説明をお願いします。

○瀧口主幹 議案をお開きいただきまして、1ページ、事務報告につきましては、11月2日から昨日11月15日までの分でございます。

管理関係、抜粋して申し上げます。

11月6日、小中一貫教育推進会議という会議を持ちました。参加者といたしましては、学校の管理職、校長、教頭、各それぞれの学校から来ていただきまして、野下教育長、次長、私というメンバーで打ち合わせを持っております。小中一貫教育の推進に当たりましては、この4月から本格的に準備ということで実施をしてまいりましたが、思うように進んでいないということで、精力的に各学校管理職が、要となって進めてほしいといったような会議でございました。

続きまして7日、就学児健康診断を実施しております。来年の4月に新たに小学1年生に入学する予定者17名の健康診断でございます。

それから、一番最後13日、第7回の陸別町校長教頭会議を実施いたしております。

以上です。

○北村主任主査 社会教育係の事務報告をいたします。

11月3日でございますが、この日は文化祭の日でございました。ふるさとの遺跡を歩くということで、白糠町のほうに行ってまいりました。職員1名と、参加者45名です。白糠町は、陸別町にゆかりの深い地でございまして、昔、陸別村というふうに言ったときに、この白糠町とくっついていたということで、白糠町の公民館の横には陸別村と記された碑があったということで、今回、開町100年を記念して白糠町に行ったということを聞いております。

また、展示がこの日に終わりました。10月27日から8日間、来場者は217名でござい

ました。タウンホールで行っております。

4日につきましては、展示が終わり、次は芸能発表会ということでタウンホールで行っております。入場者は155名でございます。

6日、冒険体感inとうきょう事業というのがありまして、これは小学6年生を対象に1月8日から11日まで、東京・神奈川に派遣をするといった内容の事業でございますが、その児童説明会の2回目を行っております。

9日ですけれども、社会連携連絡協議会出前授業ということで、この社会連携連絡協議会とは、名古屋大学、北海道大学、北見工業大学、それから国立環境研究所、国立極地研究所と陸別町が提携をしまして、いろいろな事業を行うといったものでございまして、その出前授業が9日に行われております。

社会教育は以上です。

○有田次長 社会体育関係であります。

本日は、遠藤主任主査、欠席でありますので、私の方から報告をさせていただきます。

11月5日から9日まで4日間でありますけれども、今年もスポーツの集いを陸別中学校体育館で午後7時から開催をしております。種目につきましては、バレーボール、カローリング、ミニバレー、フロアーリングということで、記載のチームのチーム参加者がありましたということで報告をさせていただきます。

それから、今後の予定であります。

まず、一番下11月16日、本日でありますけれども、陸別町の教育研究大会が陸別小学校を当番校として実施をいたします。この会議終了後でありますけれども、午前中は公開授業が二つあります。10時45分からは4年生の算数科、それから11時35分からは6年生の算数科であります。特に、こちらの6年生の算数科におきましては、中学校の田町先生も見えて、小中一貫の授業を実施するという予定となっております。

お昼休み挟みまして、午後からは1時20分から全体会議におきまして、それぞれ研究協議等を行いまして、最終午後4時には講評、閉会をしたいという実施予定となっております。是非、教育委員の皆さんも御参加いただければというふうに思っております。

続きまして、2ページをごらんください。

記載の中から抜粋いたしますけれども、今月26日には、東北部の方面の校長研修会、3町持ち回りで実施をしておりますけれども、今年陸別町を当番町といたしまして、午後4時から実施をいたします。

それから28日には、十勝管内の教育委員会教育委員研修会が、帯広市で午後3時から開催いたします。都合上、教育長欠席でありますので、石橋委員、西岡委員、小木委員の皆さんも出席ということでありますので、私が同行いたします。出発は、役場裏から12時30分の予定となっております。研修会、それから懇親会、全て皆さんで出席をして帰町するという予定となっておりますので、よろしくお願いいたします。

12月に入りまして、6日でありますけれども、第1回陸別町総合教育会議を午後3時から実施を予定しております。

同日夜ですけれども、先ほど言いました冒険体感inとうきょうの保護者説明会を夜午後7時から実施をいたします。小学校6年生全員の15人が参加となっております。

7日でありますけれども、この日、小学校の地域参観日を予定しております。

8日には、中学校では土曜授業を実施をして、ネットトラブルだとかキャリア教育等が実施をするという予定となっております。

あと、議会の関係ですけれども、12月11日から12月の定例会の開会が予定となっております。

12月、今年最後となるだろうと思われましてけれども、20日に第15回の陸別町教育委員会会議を午前9時半から予定をしております。31年度は、新年度予算編成に伴う内容となっております。

21日でありますけれども、小、中学校それぞれが2学期修了式ということで、翌日12月22日から1月15日までが冬休みということで、今回は、小・中学校とも同じ日程となっております。

年明けまして1月3日でありますけれども、平成31年陸別町成人式が午後1時からタウンホールで開催をいたします。ぜひ教育委員さんの出席をお願いしたいと思っております。

以上で報告を終わります。

○野下教育長 事務報告について、質疑を行います。ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎報告事項

○野下教育長 なければ、次に報告事項に入ります。

私のほうから、1点、御報告申し上げます。

働き方改革に関わる取り組みの一環でありますけれども、平成30年度の執行方針の中で、夏季休業中におけるお盆時期に閉庁日を設け、全員が休みやすい環境をつくるということで方針に掲げておりますが、それに加えまして年末年始29日から1月3日まで、これは全道統一閉庁日という、今、北海道プランがあります。これによって、陸別町としても閉庁日として設定していきたいなと思います。

加えて、1月4日が金曜日でありまして、役場がその日、閉庁ということもあります。これを考慮した中で、統一閉庁日に4日を加えて閉庁日とするように、今、進めておりますので御報告申し上げます。

このことについて、何か質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎議案審議

○野下教育長 なければ、議案審議に入ります。

ここで、会議の進め方についてお諮りします。

議案第２７号について、陸別町教育委員会会議規則第７条の２第２号の規定により、非公開としたいと思いますが、よろしいですか。

（「異議なし」の声あり）

○野下教育長 それでは、非公開とします。

（以下、非公開）

これより、会議を公開とします。

次に、議案第２８号、平成３０年度教育費等補正予算案についてを議題とします。

事務局より、提案理由の説明を願います。

○有田次長 それでは、４ページをごらんください。

議案第２８号、平成３０年度教育費等補正予算案について。

平成３０年度教育費等補正予算案を別紙のとおり、陸別町長に提出するものとする。

提案の理由でありますけれども、既定予算を補正する必要が生じたためということでありまして、５ページ以降には予算見積書がありまして、この後、各担当から説明をさせますけれども、今回、１２月１１日に１２月定例議会が開催されるということで、それに伴う補正予算を今回お願いしたいというものであります。

今回、給食担当からはありませんけれども、管理担当からは歳入で６１６万６，０００円の減額、歳出で５９８万７，０００円の減額、社会教育担当では歳出で２７８万円の減額、社会体育では歳出１１５万８，０００円の減額ということで、歳入は全体で６１６万円の減額、歳出では９９２万５，０００円の減額の内容となっております。

それでは以降、担当のほうから説明させたいと思いますけれども、よろしくお願いします。

○瀧口主幹 まず、管理担当でございますが、議案の６ページをごらんいただきたいと思います。

歳出予算要求書を載せておりますけれども、まず、教育委員会費の委員報酬でございます。２万９，０００円の要求額となっております、これにつきましては、教育委員交代によります１１月の分の重複によります日割り計算の分が増額となっております。

それから、その下の表、事務局費の中で、教員住宅建設事業ということであります。

総体では６１３万８，０００円の減額でございます。

工事請負費といたしましては、Ｄ棟１棟２戸の建設費、それからその前に建ってございました４５・４６号住宅の解体工事費、それからＤ棟の外構工事費、これが確定したことによります減額でございます。その下の備品購入費につきましては、今回Ｄ棟を新しくしましたときに、

室内の照明器具をこの18節で見ていたのですが、実際、その工事の請負契約の中に含んで建設をしたというちょっと手違いがございまして、このたび18節の予算が不用になりましたので、減額するものでございます。

次、7ページをごらんください。

まず、上の表であります、教育振興費学習支援事業でありますけれども、共済費の社会保険料等を5万7,000円追加するものであります。これは学習支援員等の社会保険料でございまして、標準報酬月額の見直しに伴うものでございます。

その下の表、教育研究所費の経常経費であります、旅費、食糧費、それから優良道路通行料ということで、これは全て減額をして9万4,000円の額になります。これは函館市で行う予定でありました北海道の研究所大会なのですけれども、こちらのほうを欠席したため、所要の経費全額を減額するものであります。

次、8ページでございます。

小学校管理費であります、13節の委託料につきましては、それぞれ清掃ですとか健康診断、それから公務補業務を委託しておりますけれども、その委託料が契約によりまして確定をしたため、その差額分を減額するものでございます。トータルで20万2,000円の委託料減額。

それから、その一番下19節でありますけれども、これは学校の先生が人間ドックを受けた折に、学校の設置者が1人当たり1万2,000円の負担をするというルールになっておりますが、3人の予算を見ておりましたけれども、1人だけということになりますので、不用な2人分2万4,000円を減額するものでございます。

次、9ページに参ります。

9ページにつきましては、小学校の教育振興費でございます。

20節の扶助費につきましては、就学援助費でございます。このたびは21万9,000円を増額、追加するものでございます。これは、なぜこうなったかということにつきましては、転入者がございました。9月3日付で小学校に新たな転入生が2人入っておりますけれども、1年生と6年生なのですが、その方が母子家庭ということで転入になります。したがって、その分、既に準要保護の申請を受けておりますので、その方の追加分を今回計上するものであります。

それともう一つ、制度変更であります、内容の欄の3段目に新入学児童学用品費小学校、入学前支給の増ということで、ゼロ人から5人で20万3,000円という数字がありますが、これは国のほうからの要請もあり、今までは当該年度に入学してから支給していたのですけれども、実際、入学準備に係る学用品については、前の前年度に使用する、そういうこともありまして、一部前年度支給に変更したということによりまして、このたびの補正予算に計上をしたいとするものでございます。これが大きな中身でございます。

今回は、中学生も同様に考えております。前年度支給をしますよ、新入学の方についてはと

ということなのですが、予定といたしましては、現在、3人ほど予定者がおるのですけれども、既に今ある予算の残額で足りる見込みとなっておりまして、今回の補正の中には入っておりません。ちなみに1人当たり4万7,400円の3人分ということで14万2,200円、これを執行残の部分で充当するという事になっております。

なぜこんなに残ったのかということになりますと、クラブ活動費というのが中学校ではありまして、こちらのほうの不用額を充てるというものでございます。

それから、下のほうの枠であります、小学校の修学旅行費交付金事業が確定をいたしましたために、3万円を減額するものでございます。予算といたしましては、15人分見ておりましたけれども、そのうち1人が予備の人材ということで見ておまして、そのほか2名につきましては、準要保護児童の認定を受けておまして、教育扶助が当たるものですから、差し引きをいたしまして、12人が交付対象者と確定したというものでございます。

それから、その下、10ページでございます。今度、中学校であります。

中学校につきましては、まず、燃料費ということで暖房用の燃料でございますが、A重油をたいいております。これを年間6万リッターを使用するというふうに計算をいたしまして、当初予算との比較をいたしますと、56万8,000円ほど追加したいということであります。これは、かなり大幅に当初予算で見た単価よりも14円、今現在の単価が高くなっているということによるものであります。

それから、13節委託料の総額でいきますと19万8,000円の減額であります、こちらも小学校同様、委託料等の確定によるものでございます。

一番最後の人間ドック助成金につきましても、小学校と同様でございます。

それから、11ページの上段でございますが、今度は中学生の修学旅行に対しての交付金でございますが、当初、在籍は13人いまして、1人が予備ということで当初予算を計上しておりました。このたび9人に対して支出をしております。準要保護が3人、特別支援就学援助ということでお一人いるものですから、それを差し引きまして今回この交付金事業が9名が対象になりましたので、差額の15万円を減額するというものでございます。

戻っていただきまして、歳入であります。歳入につきましては、5ページをごらんいただきたいと思っております。

歳入の上段、社会保険料の個人負担金であります、先ほど歳出で申し上げましたように、標準報酬月額の見直しによりまして歳出が増えましたけれども、その約半分が個人負担金ということで雑入で受ける、それで4万円追加でございます。

それから、その下の四角であります、教員住宅建設事業債ということで、これは起債、借金の減額でございます。これは建設事業の確定によりまして、過疎債を当初一定程度、3,930万円の過疎債を借りるという予定でございましたが、事業確定による精査でそのうち620万円が不用になりましたので、その分減額するというものでございます。

以上でございます。

○北村主任主査 12ページから行きます。社会教育の部分は、12ページと13ページでございます。

まずは12ページの一番最初、中学校の海外研修派遣事業です。この海外研自体は終わっているのですが、あとは報告書作成が残っておりますので、一部確定したものに対して減額をするものでございます。

まず、謝礼金ですが、英語、これは事前に英会話教室というのをやっているのですが、大体は外部講師ということで町外から講師、あるいは町内からの講師ということで考えておりましたが、今回、英語指導助手がそれを担当してくれましたので、執行がないということで、丸々8万円の減額となっております。

それから、カナダの国内での携帯電話を引率者3名に渡しているのですが、これは何かあった場合のときのカナダ内の連絡、それからカナダから日本への連絡ということで、3万3,000円ほど見込んでおりましたが、この部分が定期連絡のみだったため、非常に少なく済んだということで、その差額3万円を減額いたします。

なお、この海外研というのは、9月19日から9月28日の10日間、中学2年生を対象に行っているものです。

続きまして、各団体の補助金等の交付事業でございます。これについては、全道のリコーダーコンテストの出場助成ということでございますが、実は大会が明後日行われます。町の財政当局に聞きましたら、見込まれるものであれば一応去年の数字でよいので、見込んでくださいということだったものですから、これは明後日の大会の結果次第で、もしかしたら全道大会に行かない場合には、キャンセルという形になります。去年の数字ですと、24万円のところ3分の2が助成ということで、16万円を予定しております。

対象者は去年と同じように、部員は7名ということでございます。

続きまして、社会教育指導員の設置事業です。これについては減額でございます。22万1,000円の減額でございますが、これは当初予定していた日数よりも少なく見込まれるということの減額でございます。

続きまして13ページに行きますけれども、冒険体感inとうきょう事業、これは増額ですが、先ほど瀧口主幹のほうから、転入6年生1人いたということで報告がありました。6年生を対象に1月4日から1月11日まで行われる東京、神奈川への派遣でございますが、1人頭、交付金が10万4,000円、それと個人負担金、参加負担金として3万円を各御家庭からいただくということで合計1人当たり13万4,000円の事業ということになっております。1人増えた分の増額ということでございます。

続きまして、学童保育所の指導員の設置事業でございます。共済費のほうにつきましては、これ内容及び算定基礎のところ、右側の方にありますが、学童保育指導員労災保険等確定による減ということで、括弧書きで嘱託職員雇用の予定がないためということを書いてございます。理由はこういう形なのですが、嘱託職員とは年間雇用の職員でございます。あとは

日々雇用の臨時職員で、あとプラス正規職員で、この学童保育所を運営しているわけですが、この嘱託職員、年間雇用の職員の雇用の予定がないということで、この部分の一部減、それから時間外割り増し、期末勤勉手当等の減額をして、共済費とともに271万3,000円の減額ということになっております。

簡単ですが、以上です。

○有田次長 それでは、社会体育関係ですけれども、11ページ、説明しますのでごらんください。

今年度、開町100年記念事業費というのが別枠でありまして、これが2款の総務のほうからの関係の予算ということで見込んでおりますけれども、100年記念事業の協賛ということで、社会体育関係の協賛事業であります。この中で、11節印刷製本費でありますけれども、3万1,000円の減額であります。これは開町100年記念事業ということで、町民スポーツレク大会と町民パークゴルフ大会を協賛大会として実施をいたしました。そのとき参加者皆さんに記念写真を撮って配布をするというような事業を行いました。当初、予定より参加者が少なかったということで、予算額8万円から確定額の4万8,570円を引きました3万1,430円が変わりましたので、3万1,000円の減額となっております。

それから、工事請負費につきましては、こちらも100年記念事業として、毎年行っております町民登山会、北陵岳の山頂の看板が大分老朽化しているということで、それを新規につくりまして、そちらが確定したということでありますので、確定額77万7,600円ということで、予算額81万6,000円をもちまして3万8,400円の減額で、3万8,000円の減額の要求というふうになっております。

それでは飛びまして、14ページごらんください。

以降、事業確定による減額ということであります。

14ページ、上段でありますけれども、保健体育総務費の経常経費の中で、旅費の費用弁償でありますけれども、これはスポーツ推進委員に係る費用弁償でありますけれども、全道研修会を予定しておりますけれども、参加者減ということで3万3,000円の減額。それから、その下の食糧費につきましては、十勝の研修会と全道の研修会の分を予算見ておりましたけれども、そちらも参加者が減ということで、確定額1万円で、2万6,000円の減額となっております。その下、町民スポーツレク大会につきましては、事業確定いたしましたので、8万4,000円の減額となっております。

次に、15ページであります。

15ページ、体育施設費、経常経費でありますけれども、委託料清掃業務ということでありますけれども、若葉にあります新野外活動施設、皆さん、バーベキューハウスと言っておりますけれども、大きいところと小さいところがあるのですけれども、大きいほうにつきましては、清掃関係を高齢者就労センターのほうに委託をしておりますので、そちらの事業が確定したということで3万6,000円の減額となっております。

それから、その下、使用料及び賃借料、これは作業用機械借上料になりますけれども、毎年5万4,000円ほど予算見えていますけれども、今年、また建設業協会のボランティアにより実施をしていただいたということで、こちら未執行となっておりますので、全額の5万4,000円の減額となっております。

その下、体育施設の社会体育施設維持管理事業でありますけれども、こちらは下、臨時管理人賃金の関係でありますけれども、これはプールの管理人賃金でありますけれども、こちらの事業が確定いたしましたので、6万4,000円の減額であります。

その下につきましては、体育施設の維持管理でありますけれども、こちらは春先から秋口まで、夏場は主な体育施設のほぼ委託をしているという部分につきまして、こちらの事業確定いたしましたので、3万6,000円減額となっております。

16ページであります。

16ページ、パークゴルフ整備事業でありますけれども、こちらシーズン終わりました事業が確定いたしましたので、パークゴルフの維持管理につきまして8万4,000円の減額であります。

その下、町民水泳プール整備事業でありますけれども、こちらプール事業が確定いたしましたので、水泳プールの水質検査料でありますけれども、8万7,000円の減額であります。

なお、今回、プールの水質検査につきましては、予算額18万9,000円から確定額が10万1,520円ということで、低いところなのですけれども、実は水質検査は、毎年、本別保健所のほうに持ち込んで実施をしていたところなのですけれども、実は本別保健所のほうでも取り扱いはないということで、民間の業者をほかの自治体から聞き取りをしまして、ほかの民間に水質検査を依頼したところ、なんとものすごく安く済むという事実がありまして、今回大きな減額となっております。来年度以降につきましては、民間の水質検査ということで、ほぼこの確定額と同様の額の予算になるのかなというふうに思っております。

以上です。

○野下教育長 議案第28号の質疑を行います。ありませんか。

(「なし」の声あり)

○野下教育長 議案第28号について、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○野下教育長 議案第28号は、原案のとおり決定しました。

◎その他の事項

○野下教育長 次に、その他に入ります。

その他ありませんか。

(「なし」の声あり)

◎閉会宣告

○野下教育長 ないようでありますので、以上をもちまして、平成３０年第１４回陸別町教育委員会会議を閉会します。

閉会 午前１０時５分

陸別町教育委員会会議規則第１９条の規定により署名する。

会議録署名委員 石 橋 勉

会議録作成職員 角 谷 亮 輔